

報道関係者各位

PRESS RELEASE 2014年9月25日

No.2014-050

日米若手クリエイター交流 第3弾 若手アニメーター米国派遣事業 次世代を担う期待の若手アニメクリエイター 全米最大規模のNY コミコンで作品を上映

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、クール・ジャパンの主要分野であるファッション、デザイン、アニメ、アートの4分野を対象とした「日米若手クリエイター交流」事業を2014年度から実施しています。2014年10月にはその第3弾として、国内外で賞を受賞するなど、今後の更なる活躍が期待される日本人若手アニメクリエイター(監督、作家等)5名を、米国へ派遣します。

今回は、7日間の日程で、世界のエンターテインメント産業への発信力が高いニューヨークと著名アニメーションスタジオが多くあるサンフランシスコを訪問し、現地のアニメーションスタジオや文化施設を訪れ、そこでの交流を通して、日米間のネットワーク形成を図ります。また、全米から10万人以上のアニメ・コミックファンが集うコンベンション「ニューヨーク・コミコン」にて、日米のアニメーション業界に精通しているBlue Sky StudiosのJustin Leach氏をモデレーターに迎え、参加者の作品上映やトークショーを実施します。彼らの作品を通して、日本文化の魅力を発信し、日本的な「価値」についての理解や関心を深めることを期待しています。次世代を担う期待の若手アニメクリエイターたちの米国での奮闘振りを是非ご取材いただけますと幸いです。ご取材についてはお問い合わせください。

日米若手クリエイター交流 第3弾 概要

【派遣期間】: 10月9日(木) ~ 10月15日(水)

【米国訪問先】: ニューヨーク(ニューヨーク州)・サンフランシスコ(カリフォルニア州)

【活動内容】: ニューヨーク・コミコン 2014 での作品上映
米国アニメ関係者とのネットワーク形成及び意見交換
アニメスタジオ/文化関連施設 訪問

【参加者】: ※人選はアカデミー賞ノミネートの世界的著名アニメ作家 山村 浩二氏等の推薦による。



おおかわら りょう
大川原 亮

「空の卵」(2012)はシュトゥットガルト国際アニメーション映画祭でロッセ・ライニガー賞を受賞。国内外での受賞やノミネート多数。



たちかわ ゆずる
立川 譲

劇場公開された「デスピリヤード」(2013)で原作・脚本・監督を務める。放映中の「残響のテロル」にて助監督をする傍ら、新作TVシリーズを準備中。



しろき さおり
銀木 沙織

「指を盗んだ女」(2010)は数多くの国際映画祭で上映。「ペイント・オン・グラス」と呼ばれる特殊なアニメーション技法を利用。



すずき あや
鈴木 亜矢

国際的に活躍するアニメーター。細田守監督の「おおかみこどもの雨と雪」(2012)、宮崎駿の「風立ちぬ」(2013)等の作品の原画を描く。



むらもと さき
村本 咲

「夜ごはんの時刻」(2013)はシュトゥットガルト国際アニメーション映画祭、文化庁メディア芸術祭など、国内外で入選。

※ 本事業は、日本政府(外務省)が推進する「KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow- (北米地域との青少年交流)」の一環として実施しています。

※ 国際交流基金 KAKEHASHI ウェブサイト <http://www.jpff.go.jp/j/intel/youth/index.html>

●主催者・本事業に関するお問い合わせ: 青少年交流室(担当:原田)

Tel: 03-5369-6022 / E-mail: Mami_Harada@jpf.go.jp

●取材に関するお問い合わせ: コミュニケーションセンター(担当:川久保、麦谷)

Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp

